



田村 計久

行政組織機構改革について

課の統廃合が行われて1年になろうとしているが職員、住民からいくつかの指摘がされています。最小の経費で最大の効果をあげることを基本としたこの取り組みについて伺います。

質問

課を統廃合し、組織形態を変えたことについての現状はどうか、また今後についてはどのように考えているのか。

町長答弁

効率的な組織運営と仕事ができるようになり、課長と班長の責任が明確になり以前と違い仕事がやりやすくなったが迅速な行政サービスの提供は思ったようになっていない。1年では無理と思うので今後各方面か

ら意見をいただき検討委員会で議論しさらなる改革を進めたい。

質問

合併をしない自立する町、1年かけた改革だが職員組合から職場環境の悪化などの指摘がある、職員全員参加の改革とは言えず組織がしっくりいっていないのではないか。厳しい町の情勢の中、職員研修もよいが今町民のために行政としてどうあるべきか町長先頭に職員と検討すべきと思うが。

町長答弁

今までに経験のない大幅な改革で職名が無くなったものもあり、職員のモチベーションがさがったことや職員数の配置など考えられるので、次年度の人事も含

めて対応したい。課長、班長に課内の掌握に努力をしてもらうとともに私も各課をまわって努力したい。

防災体制について

防災に対する取り組みが進んでいないように思われる。町民からもこのことに対し不安の声が聞こえる。費用がかかることもあるが計画的に順次進めるべきと思うが現状認識と今後の方針について伺います。町が進める地域自主防災組織のありかたはこれでよいのか。

質問

20の町内会が組織を立ち上げたが話し合いや訓練が殆ど行われていない、有事の際に迅速に行動し安全を確保することと防災に対す

る強い意識をたえずもつことが大切で町の責務は大きいと思うが。

町長答弁

地域は地域で守る、町内会長に地域のリーダーとして自主防災組織の立ち上げをお願いしている。有事の際に行政での対応には限界がありさらに組織の充実を図る必要がある。訓練をしている町内会もあるが消防などの協力を得て行動力のある組織にしていきたい、町の防災計画も地域にあった計画に見直しをする。

防災無線の導入について

質問

住民に対する緊急情報提供の手段に無線通信を導入すべきと考えるがどうか。

町長答弁

2度にわたる震災にこのことの重要性を強く認識している、無線のデジタル化と同報無線を導入して、災害の際にはリアルタイムな情報を町民に提供する必要があります。費用がかかるので年次計画を立てて設置したい。



行政組織機構改革から1年…その成果は